

森と緑の会だより 2011春号

森のようちえん



「アジロ山の自然を守る会」と「高知県立甫喜ヶ峰森林公園」にご協力いただきて実施しました。
[平成22年度高知県体験活動事業活用]

真冬の森あそび



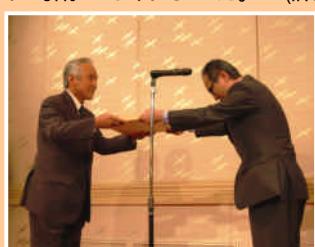
りました。くるくる回すと草花の作
る模様が変わり夢中になりました。

午後は、里山でオリエンテーリン



グ。森に親しみながら、初めて出会
う友達と交流できた一日でした。

学校法人若草幼稚園では、保護者も協力し
て、環境にやさしい取り組みをしています。
使用済み天ぷら油の回収もその一つです。
そして、1月20日(木)、昨年に引き続き、
バザーでの収益金とあわせて、「緑の募金」
に寄附してくれました。(詳細は3頁目へ)



竹中様(左)へ高知県知事感謝状を贈呈



理事長から感謝をこめ、緑の羽根を胸に

ダイドー・タケナカビバレッジ株式会社は、
チャリティゴルフを毎年開催しており、今年
は12月16日(水)に実施。代表取締役竹中
幸市様から親睦会の席で、「緑の募金」に30
万円のご寄附をいただきました。



3月1日～5月31日は
春の緑の募金強化期間
緑の募金に
ご協力を!!

森のようちえん



森の中にある不思議な形の木。動物の背中みたいだ。お兄ちゃんと乗ったよ。日だまりの広場で、絵本の読み聞かせ



アジロ山には、ボランティアの整備した森の遊歩道のすぐそばに広い落ち葉の森があるよ。こんなに寒い日でも落ち葉の森で遊んでいたら体が暖かくなってきたよ。



甫喜ヶ峰森林公園では、初めて自然の雪を見たよ。真っ白



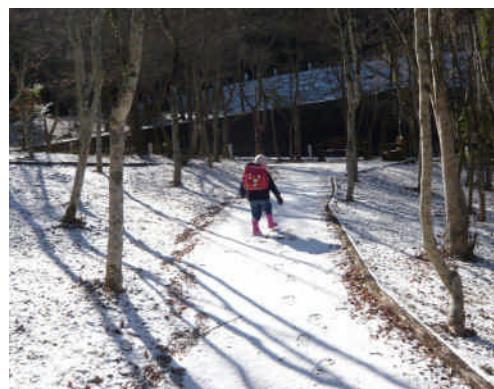
新聞に包んで焼いた焼きイモを、最後にみんなで食べた。おいしかったよ。



そして秘密基地づくりをしたよ。最後に白玉を丸めて作ったぜんざい。甘くて体がぬくもつておいしかったよ。



な雪の地面、うれしくなって足跡をたくさんつけたよ。雪はさらさらしていて、ほら、とつてもきれいでしょ。



高知と言っても、やはり1月。今年は特に寒かったうえに、アジロ山ではこの冬一番の寒さを記録。また、甫喜ヶ峰では真っ白な雪が出迎えてくれました。どちらもその日にしかできない「真冬の森」の体験ができました。

森の名手・名人

森を守り、森を育て、その恵みを活かす

社団法人国土緑化推進機構では、平成14年度から「もりのくに・にっぽん」運動として、森に関わる生業のうち、優れた技を極め、他の技術・技能等の模範となっている達人を「森の名手・名人」として、毎年全国で100名程度を選定しています。

今年は当県から本山町の山下幸利さんが、森の伝承・文化部門の「森林ガイド」に選定されました。



もりのくに・にっぽん運動

森の名手・名人【森の伝承・文化部門】

森林ガイド 山下 幸利さん

長岡郡本山町に生まれる。環境に貢献する林業機械改良により、日本林業技術賞(金・銀・銅)を受賞。技能の高さは言うに及ばず、所有山林で、本来の森林の姿を追求し、植林・造林方法を試行錯誤する等、他の林業者も認める林業者である。また、森林におけるシカの食害対策にも尽力され、森林に関わる要素を一体に捉えた考えに基づく活動を実践。自費でご自宅の隣に展示資料館『汗見川清流地質館』を設け、こういった項目を集約した森林ガイドを展開している。



若草幼稚園みんなの優しい心、2年連続の取り組みに大感謝。

若草幼稚園では、環境にやさしい取り組みとして、使用済み天ぷら油の回収を行っています。回収によって還元があったので「緑の募金」に寄附したいと連絡がありました。また、昨年同様バザーで自分達が販売した売上金から園児が募金をしたいとのことで、1月20日(木)、同園を訪れました。ホールで園児一人一人が募金箱に募金をしてくれました。



左:緑の募金キャラクターの「どんぐりくん」の頭をやさしくなでて(されました)
右:岡林園長先生から、三好専務理事に天ぷら油回収金を贈呈いただきました。

最後に大合唱のプレゼント。かわいらしい歌と振り付けに感動しました。ありがとうございました。



清水第一小学校・清水幼稚園統合地域の方とともに地元に記念植樹

地域の子ども達が集う小学校と幼稚園。いの町吾北地区(旧吾北村)では、平成23年4月から統合となりました。そこで、学校近くの清水団地脇の山に「記念植樹」をするということになり、緑の募金を活用して、ツツジ等50本の苗木を提供しました。2月27日(日)、小学生9名と園児1名が、地元の清水美化組織と保護者と一緒に心をこめて植えました。



上左:植樹の様子。
上右:6年生が代表して植樹した今日の日付を書きいれた。
下:記念撮影。
また、いつでも苗木の成長を見に帰ってきてください。



公 告

緑の募金事業 平成23年度計画について

平成23年2月23日

公 告

公益社団法人高知県森と緑の会
理 事 長 川合 通子

平成23年度緑の募金計画について

23事業年度の緑の募金について、下記のとおり、緑の募金の目標額及び緑の募金による寄附金の使途別予定額についての計画を定めたので、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」第19条の規定により公告します。

記

1 緑の募金目標額

金 17,000,000円

2 緑の募金による寄附金の使途別予定額 (単位:円)

科 目	金 額	備 考
1 森林の整備	1,198,000	
2 緑化の推進	9,844,000	
3 森林の整備または緑化の推進に係る国際協力	0	
4 募金資材購入費	639,000	
5 募金活動推進事務費	1,785,000	
6 推進事務費	2,550,000	
7 交付金(国土緑化推進機構)	1,010,000	
8 その他(次期繰越金)	2,907,000	
合 計	19,933,000	

(注) 前年度からの繰越金 2,933,000 円を含む。

高知市立旭東小学校のシンボル「藤棚」 学校環境緑化モデル事業で再生しました

旭東小学校の校歌は「藤棚わたる あの風は…」で始まります。ところが、校門脇の藤は、ここ数年花が咲かなくなり、花を見ずに1年が終ることも度々で、同時に、支えとなる藤棚の傷みも目立っていました。

そこで、藤棚とその下の木のベンチを新調し、藤を再生するためにローソン緑の募金事業を活用しました。

そして、2月22日(火)、完成式典を4月から最上級生になる5年生で行いました。関係者と来賓が出席し、校歌



の作詞者である北村先生もお招きし、校歌斎唱の後、校庭でヤマモモとオオヤマザクラの2本を記念植樹しました。



上:完成式典ではローソン代表岸支店長の挨拶等の後、北村先生から詞の由来の話を聞いた。
下:外へ移動して、植樹の後の記念撮影。みなさんの背後に見えるのが新しくなった藤棚。

古式搬出「シュラ」再現！

1月23日(日)、大豊町の「立川体験交流の会」が、山のくらしを体験してほしいと昔の丸太の搬出方法「シュラ」を再現。今ではなかなか見られない方法で、丸太を並べて滑らせておろしていきますが、その迫力に参加者一同圧倒されました。



TOPIC

「みどりの週間」4/16～18 開催、ご協力を！
高知市中央公園で毎年開催される「みどりの週間」。17日(日)に街頭募金活動を行います。

平成23年度「緑の募金」公募事業(2次募集)
今年は国際森林年。森林年に関連した事業や、次世代を担う子ども達の森林環境学習等、県内の森林の整備や緑化の推進の事業を募集しています。3月31日(木)、当日消印有効。

平成23年度中央公募事業も募集中です
当会の中央組織「社団法人国土緑化推進機構」でも、「緑の募金」公募事業、緑と水の森林基金事業を募集中。上の記事の古式搬出の事業はこの森林基金事業を活用しています。昨年までと比べて募集期間が2ヶ月早くなっています。

日常の暮らしの中から森づくり ほっと一息！森づくり！ ～「緑の募金」自動販売機～

同じ飲むなら「緑の募金」自動販売機。対象販売機には、緑の募金の標示がされています。協力企業は下記の3社です。

- ・ダイドードリンコ
- ・四国キヤンティーン(コカ・コーラ系列)
- ・岸田サービス(サントリー)

N C B 緑の募金カード

環境貢献型カード。これでふつうにお買い物するだけで緑に。入会金・年会費無料。

使用済み天ぷら油回収で

入交石油スタンドに使用済み油をお持ちいただくと1リットルあたり10円が寄付されます。捨てずに使って緑を増やしませんか。



パーティカードで森づくり！

たまたまポイントで気軽にご寄附。サニーマート全店舗設置のパーティポイント交換機で、「緑の募金」ボタンをチョイス！

春に向け、四万十町の「桜の名所」を再生

日本人に愛されているソメイヨシノはテングス病の枝を除去しないと、樹勢が衰え、花つきも悪くなります。「須崎緑と水の会」では、今年は四万十町各所で桜のテングス病の除去作業をしています。

1月20日から毎週木曜日、北琴平町、立目、興津坂旧道、下道・下津井、魚の川と5ヶ所の場所で作業を行いました。桜の咲く頃までは、上秋丸と大正温泉の周囲の作業をするとのこと。桜の季節はすぐそこ。花が咲くのが楽しみです。



興津坂旧道では2月3日(木)に作業を行いました。

この治療作業は、森と緑の会が「緑と水の森林基金事業」として助成しています。

森と緑の会では会員募集中 当会の活動にご協力をお願いします



2011年は「国際森林年」

巨樹・古木 No.16 穴内新城八幡桜(安芸市)

地域のみんなで大切にしていきたいと、地元の「穴内八幡桜を守る会」からの要望があった2本のエドヒガンザクラ。(胸高周囲3.89m 3.02m)

県内でも3番5番に入るほどの大木で、安芸市穴内の八幡境内にあります。桜の大木が2本並んでいるのは大変珍しいため、根を保護する柵(囲い)と看板を、2011年の「国際森林年」を記念して、「緑の募金」を活用して設置します。特に巨樹の案内板を当会が設置するのは久しぶりです。



森と緑の会の前身、「高知県緑化推進委員会」の時に県内各地の巨樹に看板が立てられ、15年近く経った今、再びそれらの木に会いに行って特集しています。



・緑の募金に関するお問い合わせ
・緑の募金事業に関するお問い合わせ

当会は特定公益増進法人に該当します

【緑の募金】に協力いただきますと特定寄附金として税制上の優遇措置が受けられます。

公益社団法人 高知県森と緑の会

〒780-0870

高知市本町5丁目1番50号 中沢ビル4F

TEL:088-855-3905 FAX:088-855-3906

E-mail: info@moritomidori.com

ホームページ: http://www.moritomidori.com/